

令和 8 年度 帰国生入学試験
帰国生③ 入学試験問題

社会

注意

1. 答えは解答用紙のきめられたところに書きなさい。
解答らんをまちがえると、得点になりません。
2. 解答用紙に受験番号を書きなさい。
3. 試験時間は 30 分です。

昭和学院中学校

1 次の会話文に関する後の問いに答えなさい。

太郎さん：ねえ、聞いてよ。ぼく、このあいだ京都と奈良に家族旅行に行ってきたんだ！

花子さん：いいわね！ 歴史ある①日本の古都、私も行ってみたいな！ どこに行ってきたの？

太郎さん：まずは二条城に行ったよ。ここは、②徳川慶喜が大政奉還をおこなったところなんだけど、お城の中も見学できるんだ。ここで江戸幕府が終わりを告げたのかと思うと、ドキドキしちゃったよ。

花子さん：歴史の舞台になったところって、なんだか感動するわよね。

太郎さん：そのあとは宇治の平等院鳳凰堂に行ったんだ。10円玉のデザインにもなっているんだけど、誰が建てたか花さんは知ってる？

花子さん：知ってる！ 藤原道長でしょ！ 「③」という和歌をよんだ人で、絶大な権力を握ったのよね。

太郎さん：おいしい！ その人の子の藤原頼通が建てたものなんだ。ぼくも行くまで勘違いしてきて、お父さんに同じクイズ出されちゃったんだよね。

そのあと奈良に行って東大寺を見てきたよ。聖武天皇が強い思いを持って、大仏をつくることで④社会不安を鎮めようとしたのだと感じたよ。

花子さん：なかなかよくならない世の中を、何とかしようとしたんだね。でも⑤重い税で苦しむ人々の生活を改善することにはつながらなかったんじゃないかな。

太郎さん：2日目は、北山の鹿苑寺金閣に行ったよ。教科書には武士と貴族の文化の融合と書いてあったけど、外からしか見られなかったので、正直よくわからなかったな。

花子さん：銀閣には行ったの？

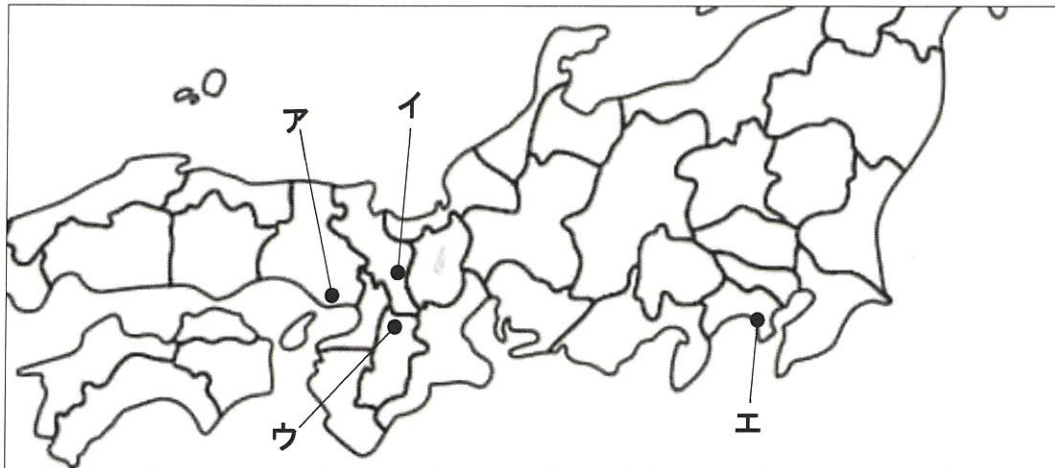
太郎さん：行ったよ！ ⑥東山の慈照寺銀閣は金閣に比べて渋かったけど、将軍足利義政の書斎は障子やふすまがある書院造でつくられていて、現在の和室の形につながっているというのがよくわかったよ。

花子さん：いいなあ！ 歴史的に有名なところは一通りまわってきたんだね。私は今度⑦大阪の遊園地に家族で行ってくるよ！

太郎さん：うらやましいな。楽しんできてね！

問1 下線部①について、794年に桓武天皇が移した都の名称を漢字で答えなさい。また、その場所として最も適切なものを、地図中のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

〈地図〉



※地図中の実線は現在の県境を示す。

問2 下線部②について、徳川慶喜が大政奉還をおこなった後の出来事を、次のア～オから2つ選び、**年代が古い順**に答えなさい。

- ア 歌川広重が『東海道五十三次』を描き、浮世絵が流行した。
- イ 北条泰時が御成敗式目を制定し、武士の裁判の基準となる法律をつくった。
- ウ 板垣退助が民権議院設立の建白書を提出し、国会の開設を要求した。
- エ ザビエルが来日し、西日本をまわりながらキリスト教を広めた。
- オ 原敬が総理大臣に就任し、初の本格的な政党内閣をつくった。

問3 文章中の□③に当てはまる和歌として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

- ア 白河の 清き流れに 住みかねて 元の濁りの 田沼恋しき
- イ 君がため 春の野に出でて 若菜つむ わが衣手に 雪は降りつつ
- ウ ちはやふる 神代も聞かず 竜田川 からくれなゐに 水くくるとは
- エ この世をば わが世とぞ思ふ 望月の 欠けたることも なしと思へば

問4 下線部④について、次の〈年表〉は聖武天皇の生きた時代に起こった出来事を示したものである。これをもとにして、聖武天皇が感じていた社会不安について、〈年表〉の中の言葉を参考にして記述しなさい。

〈年表〉

年	社会の出来事	聖武天皇の生涯と政策
701 年		文武天皇の子として生まれる
710 年	都が平城京に移る	
712 年	『古事記』が元明天皇に献上される	
713 年	元明天皇の命で『風土記』が編纂される	
720 年	九州で反乱がおこる 『日本書紀』ができる	
721 年	水害と干ばつに対する救援の実施	
722 年	農地を広げる政策の実施	
723 年	開墾した農地の所有を期限付きで認める 法律が出される	
724 年		天皇の位につく
729 年	皇族が自殺に追い込まれる	藤原氏の娘をきさきとする
737 年	このころ都で疫病が流行する きさきの兄弟があいついで疫病により病死する	
740 年	藤原氏の反乱がおこる	都を恭仁京に移す
741 年		国分寺を建てる 詔を出す
743 年		大仏をつくる詔を出す 開墾した農地の所有を無期限で認める法律を出す
744 年		都を難波宮に移す 都を紫香楽宮に移す
745 年		都を平城京にもどす
747 年		平城京で大仏づくりをはじめ
749 年		天皇の位を退く
752 年	唐から高僧を招き大仏開眼式が行われる	

問5 下線部⑤について、8世紀～10世紀の人々は重い税負担から逃れるため様々な手段をとった。〈資料Ⅰ〉と〈資料Ⅱ〉を正しく読み取った文として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

〈資料Ⅰ〉 8世紀ごろに定められた、人々に課せられた税負担など

種別	がいよう 概要	男			女
		せいじ 正丁 (21～60 歳)	じてい 次丁 (61～65 歳)	ちゅうなん 中男 (17～20 歳)	
租	収穫した米の3%を納める	6歳以上の男性			男性の 3分の2
庸	都での土木工事に従事する	10日間	正丁の 2分の1	なし	なし
調	布・魚介など郷土の特産物を納める	一定量	正丁の 2分の1	正丁の 4分の1	なし
兵役	都や九州の警備をおこなう	3～4人に 1人	なし	なし	なし

※女性は男性の3分の2の面積の口分田を与えられた。

(浜島書店『新詳日本史』より作成)

〈資料Ⅱ〉 10世紀はじめごろに作成された、ある村の偽りの戸籍(単位:人)

	66歳以上	61～65歳	21～60歳	17～20歳	16歳以下	計
男	15	10	57	0	4	86
女	88	15	131	1	0	235
計	103	25	188	1	4	321

(浜島書店『新詳日本史』より作成)

ア 16歳以下の女性が最も税負担が軽いため、子どものふりをして戸籍に登録して税負担を逃れようとする女性が多くいた。

イ 21歳～60歳の男性以外には税負担がないため、高齢者や女性のふりをして戸籍に登録して税負担を逃れようとする人が多くいた。

ウ 男性に比べて女性の方が税負担が重いため、男性のふりをして戸籍に登録して税負担を逃れようとする人が多くいた。

エ 女性に比べて男性の方が税負担が重いため、女性のふりをして戸籍に登録して税負担を逃れようとする人が多くいた。

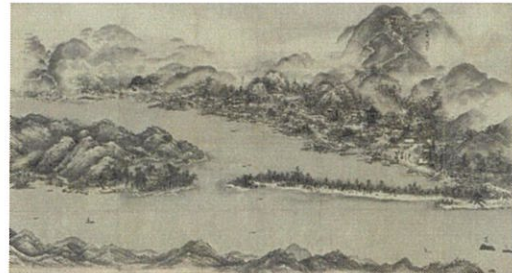
問6 下線部⑥について、東山文化を象徴する絵画として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ア



「蒙古襲来絵詞」

イ



「天橋立図」

ウ



「唐獅子図屏風」

エ



「富嶽三十六景」

問7 下線部⑦について、写真X～Zと文A～Fの文の組み合わせのうち、大阪に関する写真と文の組み合わせとして最も適切なものを、次のア～カから1つ選び記号で答えなさい。

X



Y

「姫路城の写真」

著作権保有者の許可を得られなかったため、掲載せず

Z



- A 平清盛があつく信仰した^{いつくしま}厳島神社である。
- B 源頼朝があつく信仰した^{つるがおかはちまんぐう}鶴岡八幡宮である。
- C 豊臣秀吉が大阪城を建て、楽市楽座をおこなった。
- D 織田信長が姫路城を建て、刀狩をおこなった。
- E アジアで最初の万国博覧会がおこなわれた。
- F アジアで最初のオリンピックがおこなわれた。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| ア X-A | イ X-B | ウ Y-C |
| エ Y-D | オ Z-E | カ Z-F |

2 電力・エネルギーに関する次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

日本は、エネルギー自給率が低く、海外からのエネルギー資源の輸入に大きく依存している。特に化石燃料への依存度が高く、国際情勢の変化や資源価格の変動の影響を受けやすい状況である。

国内では、古くから 発電が利用されてきたが、開発可能な場所が限られている。 発電は、石油や石炭などを燃やして発電するもので、安定的な電力を供給できるが、温室効果ガスの排出が大きな問題となっている。 発電は、大量の電力を効率的に生産できる一方で、安全性に対する懸念が根強く残っている。

近年では、再生可能エネルギーとして 発電が注目されており、自然エネルギーを利用するため普及が進んでいる。しかし、天候に左右されることや、大規模な発電施設の設置場所の確保などが課題となっている。

日本のエネルギー政策は、これらの発電方法のバランスをどのように取るかが大きな課題となっている。安定的な電力供給、環境への配慮、そして経済性の確保を両立させるため、政府は再生可能エネルギーの導入促進、省エネルギーの推進、そして 発電のあり方について、慎重な議論を進めている。

問1 文章中の ～ に当てはまる語句を答えなさい。また、それぞれの語句に最も関連が深い写真を、次の①～④から1つずつ選び番号で答えなさい。

①

「火力発電所の写真」

著作権保有者の許可を得ることができ
なかったため掲載せず

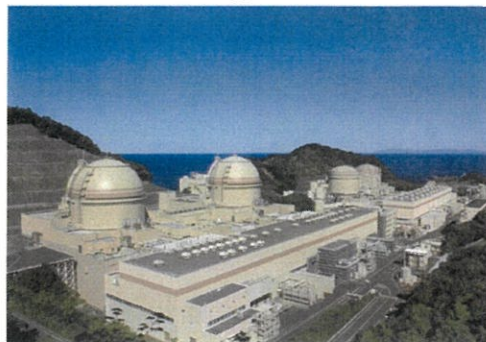
②



③

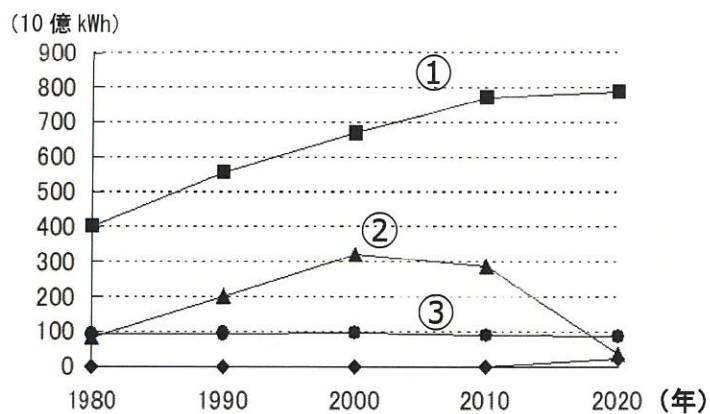


④



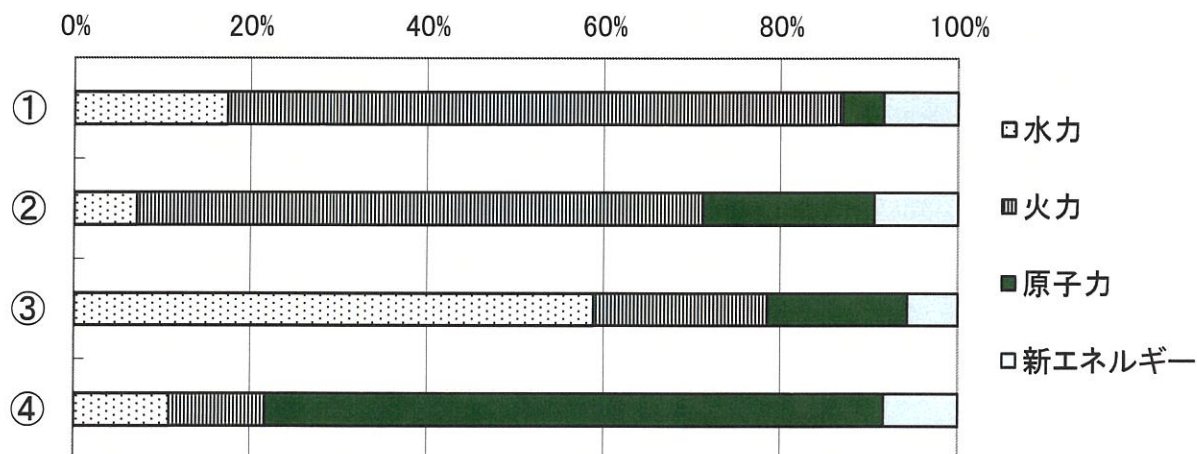
資料提供：関西電力株式会社

問2 次のグラフは、文章中の あ ～ え の発電量推移（1980 年～2020 年）のいずれかをあらわしたものである。グラフ①・②・③にあたるものを、あ ～ え から 1 つずつ選び記号で答えなさい。



（『日本国勢図会 2022/23』より作成）

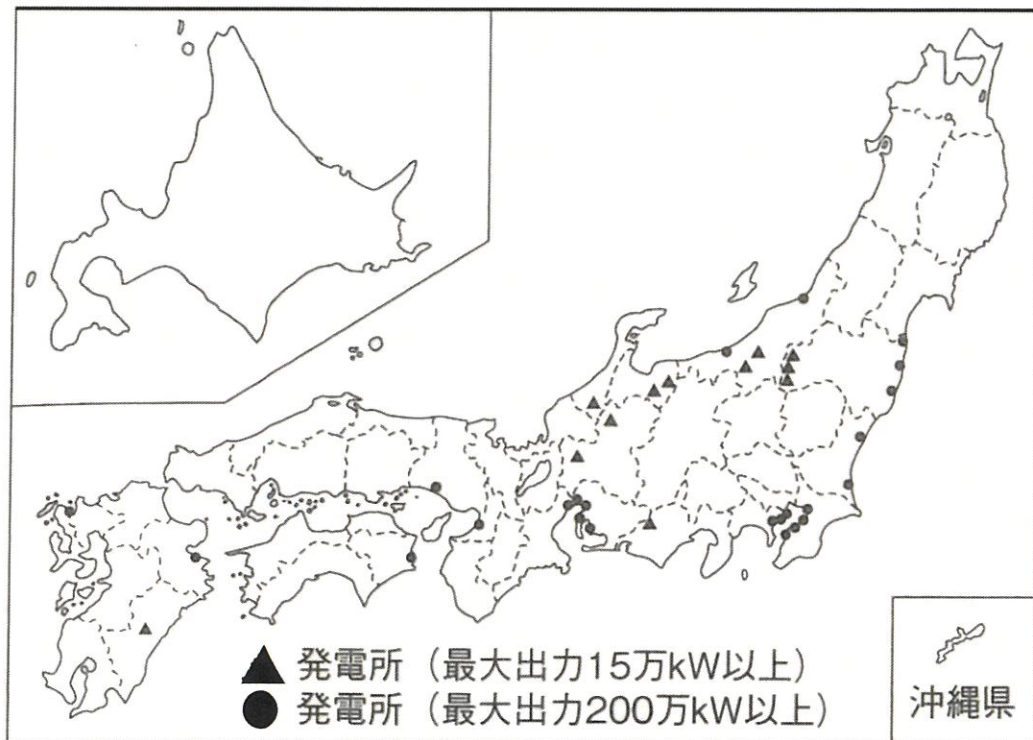
問3 文章中の下線部について、次のグラフはアメリカ・カナダ・フランス・中国のいずれかの国の発電方法の内訳（2019 年）を示したものである。フランスとカナダに当てはまるものを次の①～④からそれぞれ 1 つずつ選び番号で答えなさい。（グラフは水力・火力・原子力・新エネルギーによる発電量の合計を 100%とした場合）



（『日本国勢図会 2022/23』より作成）

問4 次の地図中の▲と●は、7ページの文章中の「あ」～「え」の発電所のいずれかの分布を示している。地図中の▲と●にあたるものを、文章中の「あ」～「え」の中から1つずつ選び、記号で答えなさい。また、選んだ理由をそれぞれ30字以内で述べなさい。その際、次の語句のどちらか1つを必ず使用すること。

〈語句〉 内陸部 臨海部



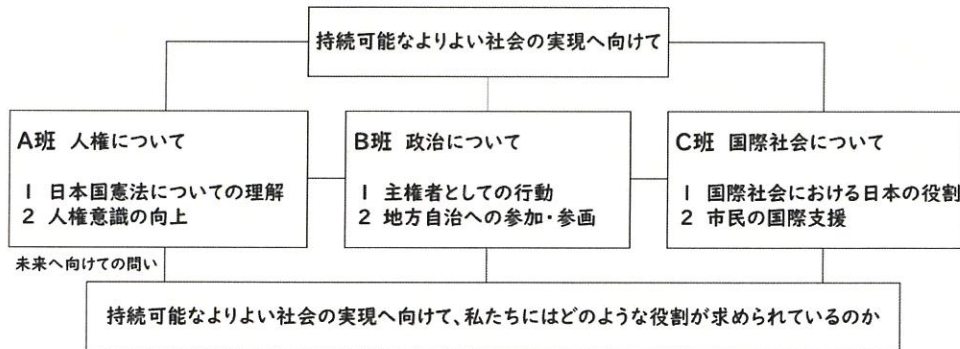
（『日本国勢図会 2022/23』より作成）

問5 日本近海にも多数存在が確認され、石油や石炭に比べ^{ねんしょう}燃焼時の二酸化炭素排出量がおおよそ半分であるため、新しいエネルギー源として期待される「燃える氷」とも言い表される資源の名称を答えなさい。

このページに問題はありません

- 3 私たちのクラスでは、「持続可能なよりよい社会の実現へ向けて」という大きなテーマについて、A～Cの3つの班に分かれて探究活動を行うことになった。次の〈発表の構造図〉は、発表に向けてまとめたものである。後の問いに答えなさい。

〈発表の構造図〉



- 問1 A班では、「人権について」を調べた。その中でも、「1 日本国憲法についての理解」に関して、日本国憲法第11条と第27条、第30条に注目して、次のようにまとめることにした。
次の文章中の に当てはまる語句を漢字2字で答えなさい。

国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられないとされており、それは憲法により保障されている。また、それは「^{おかし}侵すことのできない永久の権利として、現在および将来の国民に与えられる」とされる。一方、日本国憲法には権利とともに、義務も定められており、子どもに教育を受けさせる義務、^{きんろう}勤労の義務、そして の義務が定められている。

問2 A班は、「人権について」を調べていく中で、「2 人権意識の向上」に関心を持った。そこで、日本国憲法において人権と人権とが対立した結果、一方の人権が制限されることがあることが分かった。そのことについて、次のようにまとめることにした。次の文章中の ・ に当てはまる語句の組み合わせとして、最も適切なものを次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

ある作家が出版した書籍に、その友人の個人情報^{しよせき}が描^{えが}かれていた。そのため、 を侵害^{しんがいはい}されたとして、友人は裁判所に出版の差し止めを求めて訴^{うった}えをおこした。それに対し、出版社は、「出版の差し止めは を制限するものである」と主張して裁判で争った。判決では、たとえ高度な芸術性を有していても出版は差し止めることが命じられ、作家の友人の主張が認められた。

- | | | | | |
|---|--------------------------------|----------|--------------------------------|-------------------------|
| ア | <input type="text" value="X"/> | セーフティネット | <input type="text" value="Y"/> | 身体 ^{しんたい} の自由 |
| イ | <input type="text" value="X"/> | プライバシー | <input type="text" value="Y"/> | 身体 ^{しんたい} の自由 |
| ウ | <input type="text" value="X"/> | セーフティネット | <input type="text" value="Y"/> | 表現 ^{ひょうげん} の自由 |
| エ | <input type="text" value="X"/> | プライバシー | <input type="text" value="Y"/> | 表現 ^{ひょうげん} の自由 |

問3 B班では、「政治について」を調べた。「1 主権者としての行動」に関して、18 歳になると各種の政治参加をすることができるようになる。18 歳から対象年齢と法律により定められているものとして適切なものを、次のア～オから2つ選び記号で答えなさい。

- | | | | |
|---|-----------------|---|-------------|
| ア | 都道府県知事への立候補 | イ | 地方議会議員への立候補 |
| ウ | 最高裁判所裁判官の国民審査 | エ | 市町村長への立候補 |
| オ | 衆議院・参議院議員選挙での投票 | | |

問4 B班は、「政治について」を調べる中で、「2 地方自治への参加・参画」に関して、次のようにまとめた。文章中の□X□～□Z□に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、次のア～カから1つ選び記号で答えなさい。

私たちは未来の創^{つく}り手であり、これからの持続可能な社会の担^{にな}い手です。私たちがよりよい社会を実現していくうえで、身近な政治に関心を持つことはとても大切なことだと気が付きました。地方自治への参加を通じて住民が民主主義のあり方を学ぶことができることから、「地方自治は民主主義の学校」といわれています。

日本は災害の多い国です。災害から私たちの命や暮らしを守るためには、国や地方公共団体（地方自治体）が取り組む□X□とともに、地域の人々が助け合う□Y□や、自分や家族を守る□Z□を組み合わせしていくが必要になるのではないのでしょうか。

自分たちにできることを考え、行動していきたいと思います。

ア X－自助 Y－共助 Z－公助
ウ X－共助 Y－自助 Z－公助
オ X－公助 Y－自助 Z－共助

イ X－自助 Y－公助 Z－共助
エ X－共助 Y－公助 Z－自助
カ X－公助 Y－共助 Z－自助

問5 C班では、「国際社会について」を調べた。その中でも、「1 国際社会における日本の役割」について、外務省のホームページから「政府開発援助（ODA）国別データ集」を参考に次の〈資料〉を作成した。〈資料〉から読み取ることができる内容として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び記号で答えなさい。

〈資料〉 日本の東南アジア諸国への援助実績(2020 年度)

援助形態 国名	円借 款※1 (億円)	無償資金協力※2 (億円)	技術協力 (億円)
インドネシア	1,000	21.2	24.9
カンボジア	250	75.7	34.6
タイ	—	1.7	16.7
東ティモール	—	8.2	5.2
フィリピン	2,541	36.9	54.5
ベトナム	—	49.6	42.9
マレーシア	—	5.5	5.7
ミャンマー	728	185.4	48.8
ラオス	—	40.8	29.7

(政府開発援助（ODA）国別データ集より作成)

※1 円借款（返済の必要な貸し付け）とは、日本政府が政府間の合意に基づいて行う低金利での貸し出しのこと。

※2 無償とは、返済の必要のない貸し付けのこと。

ア 円借款は資料の中のすべての国に対して行われているものではなく、ミャンマーへの支援が最も大きい。

イ 円借款の金額が大きい国ほど、無償資金協力による支援金額は小さくなっている。

ウ ミャンマーへの無償資金協力の支援は、その他の国々への無償資金協力の総額よりも大きい。

エ 技術協力の支援金額は、フィリピン、ミャンマー、ベトナムの順に大きく、東ティモールへの支援が最も小さい。

問6 私たちは、「持続可能なよりよい社会の実現へ向けて」という大きなテーマについて探究活動を行う中で、未来への問いとして「持続可能なよりよい社会の実現へ向けて、私たちにはどのような役割が求められているのか」ということを考えた。次の国際協力と支援について、これからの支援のあり方として市民が主体となる取り組みが求められている。そこで、「持続可能なよりよい社会の実現」を目指して下記の〈イメージ画〉に表したような途上国に支援を行うならば、どのような取り組みを通じて支援を行うか。下記の〈イメージ画〉を参考にして、に当てはまる文を40字以内で答えなさい。

途上国が経済的に自立し、持続可能な経済発展をとげることができるようにするためには、どのような国際協力が必要なのか。

【これまでの日本政府の支援】

日本政府は、政府開発援助（ODA）を中心に支援を行ってきた。

【これからの支援のあり方】

持続可能なよりよい社会の実現へ向けて、市民主体の支援として。

一人ひとりの命と人権、そして平和を実現する、人間の安全保障を広げていく。

〈イメージ画〉

